

平成27年度期末連結決算概要

平成28年4月27日
東海旅客鉄道株式会社

- ・ 当社の運輸収入は、ビジネス、観光ともにご利用が順調に推移したことから、好調だった前年度を上回り増収。さらに、グループ会社についても増収となり、連結営業収益全体でも増収。
- ・ 営業費については、グループ会社において増加したものの、当社の減価償却費の減等により微減。営業外損益は支払利息の減等により改善。
- ・ この結果、増収・増益（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益）の決算。営業収益、各利益はいずれも過去を上回る実績。
- ・ 次期については、引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたる効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図る。
- ・ 配当については、当期末は本年1月に公表した配当予想に対して5円増の1株当たり65円とし、次期の中間・期末（予想）とも、1株当たり65円とする。

1. 連結損益の概要

(1) 営業収益（1兆7,384億円 前期比+661億円、4.0%増）

- ・ 当社の運輸収入は、前期比514億円（4.1%）増の1兆2,947億円。
 - ・ 東海道新幹線については、「のぞみ10本ダイヤ」を活用し需要にあわせたより弾力的な列車設定を行い、年間で一日平均358本の列車を運転するなど、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、エクスプレス予約について、新商品を発売するなど観光型商品を拡充したほか、京都・奈良、東京等の観光資源を活用した各種キャンペーンやこれと連動した旅行商品を強化した。
 - ・ 在来線については、新製したキハ25形気動車の紀勢本線・参宮線への投入など、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、「Shupo」や「徳川家康公顕彰四百年記念事業」を機としたイベント及び販売促進等の地域と連携した取組みを通じてご利用の拡大に努めた。
 - ・ 上記の結果、東海道新幹線の運輸収入は前期比485億円（4.2%）増の1兆1,920億円、在来線の運輸収入は前期比29億円（2.9%）増の1,026億円、合計では前期比514億円（4.1%）増の1兆2,947億円。
- ・ 鉄道以外の事業においては、既存事業の強化に努めるとともに、名古屋駅におけるJRゲートタワー計画を着実に推進した。グループ会社の営業収益は、株式会社ジェイアール東海高島屋を中心とした流通業や日本車輛製造株式会社の売上増等により、前期比147億円（3.9%）増の3,974億円となった。

(2) 営業費（1兆1,597億円 前期比△59億円、0.5%減）

- ・ 日本車輛製造株式会社をはじめグループ会社において費用が増加したが、当社の山梨リニア実験線における減価償却費の減等によりグループ全体では微減。

(3) 営業利益（5,786億円 前期比+720億円、14.2%増）(4) 営業外損益（△672億円 前期比112億円改善）

- ・ 支払利息の減や社債の早期償還損の減により営業外費用が減少。

(5) 経常利益（5,114億円 前期比+833億円、19.5%増）(6) 親会社株主に帰属する当期純利益（3,374億円 前期比+733億円、27.8%増）

2. 長期債務の概要

- ・ 長期債務の当期末残高は、前期末から2,054億円減の1兆9,450億円。

3. キャッシュ・フローの状況

(1) 営業活動によるキャッシュ・イン 6,014億円 (前期比+306億円)

- ・ビジネス、観光ともに引き続き鉄道のご利用が順調に推移し当社の運輸収入が増加したことなどから、営業活動の結果得られた資金収入は増加。

(2) 投資活動によるキャッシュ・アウト 1,703億円 (前期比△936億円)

- ・資金運用による支出が減少したことなどから、投資活動による資金支出は減少。

(3) 財務活動によるキャッシュ・アウト 2,428億円 (前期比△94億円)

- ・長期債務の返済による支出が減少したことなどから、財務活動による資金支出は減少。

(4) 現金及び現金同等物期末残高 3,183億円 (前期比+1,883億円)

4. 次期の業績予想

(1) 営業収益 1兆7,360億円 (前期比△24億円、0.1%減)

- ・当社単体の運輸収入見込み : 1兆2,947億円 (平成27年度実績と同額)

(2) 営業利益 5,770億円 (前期比△16億円、0.3%減)

(3) 経常利益 5,200億円 (前期比+85億円、1.7%増)

(4) 親会社株主に帰属する当期純利益 3,630億円 (前期比+255億円、7.6%増)

(5) 長期債務縮減見込額 100億円 (単体 70億円)

5. 配当 (当社)

- ・当期の期末配当については、本年1月に公表した配当予想1株当たり60円を5円増額し、65円とする。
- ・次期の配当予想についても、中間・期末ともに1株当たり65円とする。

※ 金額は単位未満端数切捨 (補足説明資料2以降についても同じ)

比較損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成26年度	平成27年度	増 減	前期比
営 業 収 益	[1.280] 16,722	[1.280] 17,384	661	104.0
運 輸 業	12,940	13,463	522	104.0
流 通 業	2,250	2,306	56	102.5
不 動 産 業	393	386	△ 7	98.1
そ の 他	1,138	1,227	89	107.8
営 業 費	11,656	11,597	△ 59	99.5
営 業 利 益	[1.066] 5,065	[1.038] 5,786	720	114.2
営 業 外 損 益	△ 784	△ 672	112	85.7
営 業 外 収 益	101	82	△ 18	81.8
営 業 外 費 用	885	755	△ 130	85.2
経 常 利 益	[1.076] 4,281	[1.043] 5,114	833	119.5
特 別 損 益	△ 234	△ 33	200	14.3
税金等調整前当期純利益	4,046	5,081	1,034	125.6
法 人 税 等	1,479	1,770	291	119.7
当 期 純 利 益	2,567	3,310	742	128.9
非支配株主に帰属する 当 期 純 損 失 (△)	△ 73	△ 64	9	87.3
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	[1.015] 2,641	[1.027] 3,374	733	127.8
包 括 利 益	2,689	3,123	434	116.1

(注) 1. 平成26年度の当期純利益、非支配株主に帰属する当期純損失、親会社株主に帰属する当期純利益は、それぞれ当該連結決算における少数株主損益調整前当期純利益、少数株主損失、当期純利益を記載

2. []内は連単倍率

3. 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

比較損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成26年度	平成27年度	増 減	前期比
営 業 収 益	13,066	13,579	513	103.9
運 輸 収 入	12,432	12,947	514	104.1
そ の 他 の 収 入	633	632	△ 1	99.8
営 業 費	8,311	8,003	△ 308	96.3
人 件 費	1,774	1,794	20	101.1
物 件 費	3,651	3,583	△ 68	98.1
租 税 公 課	327	353	26	108.0
減 価 償 却 費	2,558	2,270	△ 287	88.8
営 業 利 益	4,754	5,576	822	117.3
営 業 外 損 益	△ 776	△ 671	105	86.4
営 業 外 収 益	103	76	△ 27	73.5
営 業 外 費 用	880	747	△ 132	84.9
経 常 利 益	3,977	4,905	928	123.3
特 別 損 益	0	12	11	999.9
税 引 前 当 期 純 利 益	3,978	4,917	939	123.6
法 人 税 等	1,375	1,631	255	118.6
当 期 純 利 益	2,602	3,286	683	126.3

輸送人キロおよび運輸収入の比較

(単位 百万人キロ、億円、%)

			平成26年度	平成27年度	増 減	前期比	(参考) 平成28年 1～3月	前期比
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	1,390	1,431	41	103.0	342	99.1
		定期外	48,744	50,734	1,990	104.1	12,210	102.9
		合 計	50,134	52,166	2,031	104.1	12,551	102.8
	在 来 線	定 期	5,481	5,568	86	101.6	1,313	102.6
		定期外	3,587	3,734	147	104.1	914	102.1
		合 計	9,069	9,302	233	102.6	2,227	102.4
	合 計	定 期	6,871	6,999	128	101.9	1,655	101.8
		定期外	52,332	54,468	2,137	104.1	13,123	102.8
		合 計	59,203	61,467	2,264	103.8	14,778	102.7
	運 輸 収 入	新 幹 線	定 期	169	168	△1	99.2	41
定期外			11,265	11,752	487	104.3	2,808	103.0
合 計			11,434	11,920	485	104.2	2,849	103.0
在 来 線		定 期	340	339	△1	99.7	82	100.8
		定期外	657	687	30	104.6	166	101.9
		合 計	997	1,026	29	102.9	249	101.5
合 計		定 期	509	507	△2	99.5	123	100.7
		定期外	11,922	12,439	517	104.3	2,975	103.0
		合 計	12,432	12,947	514	104.1	3,098	102.9
合 計 (小荷物含む)		12,432	12,947	514	104.1	3,099	102.9	

- (注) 1. 平成27年度より、輸送人キロおよび運輸収入のうち定期については、これまでの発売月を基準とした計上方法から有効開始月を基準とした計上方法へ変更
2. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載
3. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

比較貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成26年度 期 末	平成27年度 期 末	増 減
流 動 資 産	4,321	5,307	985
固 定 資 産	47,857	47,378	△ 479
有 形 固 定 資 産	44,347	44,147	△ 200
無 形 固 定 資 産	244	242	△ 2
投 資 そ の 他 の 資 産	3,265	2,988	△ 277
資 産 合 計	52,179	52,685	505
流 動 負 債	6,588	6,392	△ 195
固 定 負 債	24,951	22,767	△ 2,184
負 債 合 計	31,540	29,159	△ 2,380
[う ち 長 期 債 務]	21,505	19,450	△ 2,054
純 資 産 合 計	20,639	23,525	2,885
負 債 純 資 産 合 計	52,179	52,685	505

比較キャッシュ・フロー計算書【連結】

(単位 億円)

科 目	平成26年度	平成27年度	増 減
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	5,708	6,014	306
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△ 2,639	△ 1,703	936
[フリー・キャッシュ・フロー(営業+投資)]	[3,068]	[4,311]	[1,243]
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△ 2,522	△ 2,428	94
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 減 額	545	1,883	1,337
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 首 残 高	754	1,300	545
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 末 残 高	1,300	3,183	1,883

次期の業績予想【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成27年度 (実績)	平成28年度 (業績予想)	増 減	前期比
営 業 収 益	17,384	17,360	△ 24	99.9
営 業 費	11,597	11,590	△ 7	99.9
営 業 利 益	5,786	5,770	△ 16	99.7
経 常 利 益	5,114	5,200	85	101.7
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	3,374	3,630	255	107.6

次期の業績予想【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成27年度 (実績)	平成28年度 (業績予想)	増 減	前期比
営 業 収 益	13,579	13,580	0	100.0
〔うち運輸収入〕	12,947	12,947	-	100.0
営 業 費	8,003	8,050	46	100.6
営 業 利 益	5,576	5,530	△ 46	99.2
営 業 外 損 益	△ 671	△ 570	101	84.9
経 常 利 益	4,905	4,960	54	101.1
特 別 損 益	12	-	△ 12	-
税引前当期純利益	4,917	4,960	42	100.9
法 人 税 等	1,631	1,470	△ 161	90.1
当 期 純 利 益	3,286	3,490	203	106.2

長期債務の縮減見込額【連結・単体】

(単位 億円)

	平成27年度		平成28年度	
	期末残高(実績)	縮減実績額	期末残高(見込)	縮減見込額
長期債務残高(連結)	19,450	△ 2,054	19,350	△ 100
長期債務残高(単体)	19,156	△ 2,206	19,086	△ 70

設備投資の計画額【連結・単体】

(単位 億円、%)

	平成27年度 (実績)	平成28年度 (計画)	増 減	前期比
設備投資額(連結)	2,799	4,230	1,430	151.1
設備投資額(単体)	2,591	3,620	1,028	139.7

参考:セグメント情報(実績)

(単位 億円、%)

科 目		平成26年度	平成27年度	増 減	前期比
営 業 収 益	運 輸 業	13,056	13,581	524	104.0
	流 通 業	2,338	2,396	58	102.5
	不 動 産 業	665	660	△ 4	99.3
	そ の 他	2,389	2,430	40	101.7
	調 整 額	△ 1,728	△ 1,685	42	97.5
	計	16,722	17,384	661	104.0
セグメント利益 (営業利益)	運 輸 業	4,720	5,568	848	118.0
	流 通 業	89	87	△ 1	97.9
	不 動 産 業	166	156	△ 9	94.1
	そ の 他	82	△ 17	△ 100	—
	調 整 額	7	△ 8	△ 16	—
	計	5,065	5,786	720	114.2

(注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む

2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去

参考:セグメント情報(業績予想)

(単位 億円、%)

科 目		平成27年度 (実績)	平成28年度 (業績予想)	増 減	前期比
営 業 収 益	運 輸 業	13,581	13,578	△ 3	100.0
	流 通 業	2,396	2,372	△ 24	99.0
	不 動 産 業	660	694	33	105.0
	そ の 他	2,430	2,504	73	103.0
	調 整 額	△ 1,685	△ 1,788	△ 102	106.1
	計	17,384	17,360	△ 24	99.9
セグメント利益 (営業利益)	運 輸 業	5,568	5,505	△ 63	98.9
	流 通 業	87	90	2	102.9
	不 動 産 業	156	157	0	100.4
	そ の 他	△ 17	25	42	—
	調 整 額	△ 8	△ 7	1	79.9
	計	5,786	5,770	△ 16	99.7

(注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む

2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去

期末決算参考数値【連結】

	単位	平成26年度	平成27年度	増減
金融収支	億円	△ 699	△ 627	72
支払利息	億円	722	655	△ 67
1株当たり当期純利益 (EPS)	円	1,342	1,714	372
自己資本当期純利益率	%	14.0	15.6	1.6
自己資本比率	%	38.7	44.0	5.3
設備投資額	億円	2,723	2,799	76
長期債務残高(期末)	億円	21,505	19,450	△ 2,054
平均金利(期末)	%	3.09	3.09	△0.00
従業員数(期末)	人	28,741	28,706	△ 35

期末決算参考数値【単体】

	単位	平成26年度	平成27年度	増減
金融収支	億円	△ 689	△ 623	66
支払利息	億円	721	653	△ 67
1株当たり当期純利益 (EPS)	円	1,321	1,668	347
自己資本当期純利益率	%	14.5	15.8	1.3
自己資本比率	%	38.5	43.9	5.4
設備投資額	億円	2,572	2,591	19
長期債務残高(期末)	億円	21,363	19,156	△ 2,206
平均金利(期末)	%	3.10	3.12	0.02
従業員数(期末)	人	18,231	18,164	△ 67
退職者数	人	689	756	67

(注) 1. (連結) 期中平均株式数 26年度 196,799,298株 27年度 196,799,236株
(単体) 期中平均株式数 26年度 197,000,918株 27年度 197,000,856株

2. 従業員数は、就業人員を示す